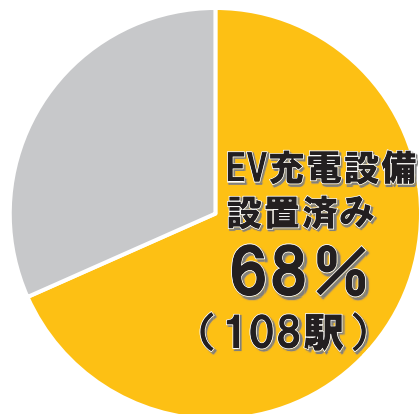


道路空間へのEV充電施設の拡充

政府目標では、2035年までに、乗用車新車販売で電動車100%の実現を目指しています。その普及促進のためには、路外だけでなく、道路空間にも充電施設を拡充していく必要があります。これまで、近畿地方整備局では「道の駅」への充電施設の設置を進めてきましたが、今後は、道路本体の路肩を活用した充電施設の設置や、技術開発が進む路面給電施設の設置についても検討を進めます。

道の駅へのEV充電施設の設置状況

道の駅への設置状況
(近畿地方整備局管内)



道の駅「海南サカス」(和歌山県海南市)
【設置年月：令和5年9月】

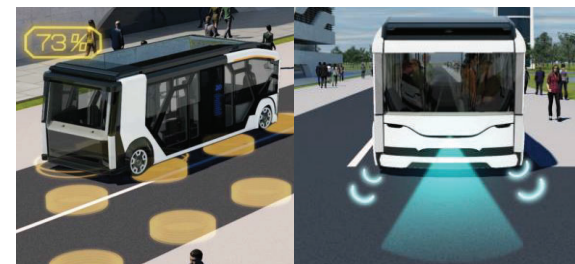


道の駅「若狭美浜はまびより」(福井県美浜町)
【設置年月：令和5年6月】

道路本体への設置検討



実験中の路上EV充電機器 (横浜市)



大阪・関西万博で実装された
走行中給電システム